

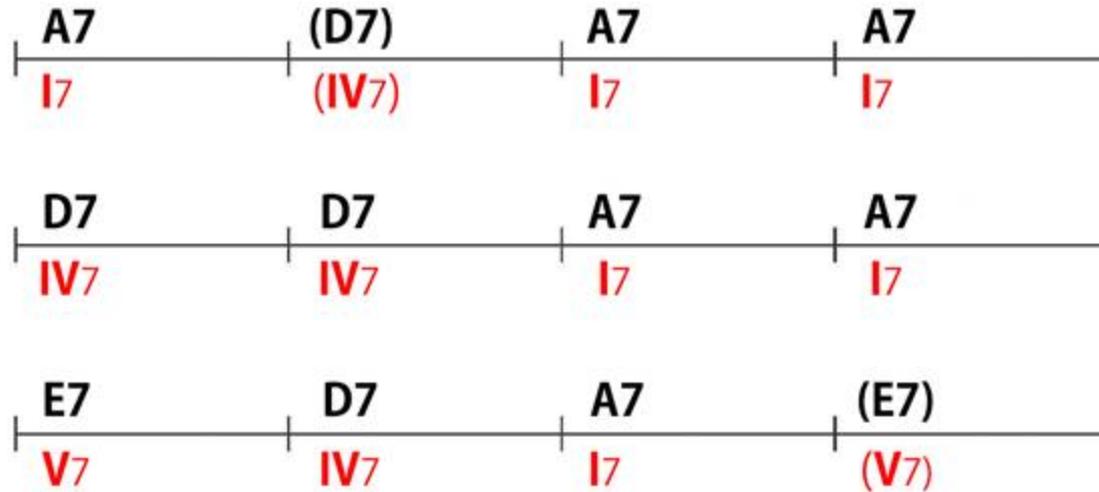
ジャンル別アレンジ/サウンドメイク ブルース

ブルースとは？

アメリカ南部の奴隷階級の黒人達がギターを弾きながら悲しみを歌ったのものが始まり。当時のものは音も譜面も残っていないが、録音機が普及する1930年頃から音源が残っている。

クラシックでは禁則とされる「IV - V - I」を終止形に使い、その斬新な音使いは現代ポップスの基礎を築いた。

ブルースの特徴



ロックンロール同様、概ね12小節の進行。(曲によって多少の差異はあり)

ブルースの特徴

Am7 Im7	(Dm7) (IVm7)	Am7 Im7	Am7 Im7
Dm7 IVm7	D7 IVm7	Am7 Im7	Am7 Im7
F7 VI7	E7 V7	Am7 Im7	(E7) (V7)

ロックンロールよりテンポは遅い。基本はシャッフル。
スロージョーズでは3連のノリが強く、12/8拍子で演奏される事も多い。

ブルースのサウンドメイク



ブルースの歴史は長いのでサウンドは多彩。往年のサウンドとしては Fender Twin 系のナチュラルサウンドでOK。ロックンロールより大きな会場でプレイされるため、ボリューム高めで歪みがちになる。近年のブルースロック系では、ブースターで歪みを補強する事も多い。

ピックアップはフロントか、フロント側のハーフトーンの使用が多い。

ブルースのアレンジパターン①

The musical score consists of two staves. The first staff is a guitar accompaniment in 3/4 time, G major. It features a steady eighth-note bass line. Above the staff, there are square symbols representing fret positions. Chords E7 and A7 are indicated above the staff. The second staff is a melodic line, also in 3/4 time, G major. It features a series of eighth notes, with triplets and hammer-ons (marked with 'H') indicated. Chords E7 and A7 are indicated above the staff.

R&Rの元になった定番パターン。こちらは完全シャッフル、全てダウンでスタカートに歯切れ良く弾く。ここではミュートのアーティキュレーションを入力。

オブリは複弦を弾きながらのハンマリングで短3度→長3度に変化。ブルースではよく使われるパターン。

ポジションは開放弦の使えるローポジション。

ブルースのアレンジパターン①

右手で音を切る際のミュート音

バックিংはスタッカートに打つ
2、4拍は強めに!

ブリッジミュートのキースイッチ

オブリの打ち方

ここは弦によってハンマリングする弦、しない弦があるので、トラックを分けて打つ。その際、別々にアンプシミュレーターをかけると1台に聞こえないので、**バス(グループ)を組んでバスにシミュレーターをかける。**



ブルースのアレンジパターン②



こちらも定番パターン。2拍目のみオブリを弾くパターン。
A9のコードトーン(ルート、3rdが省略)。1音上にスライドして戻す。
スライドのタイミングはグリッドより遅め。

こちらはクリーンな音色にしたいSkreamerはオフ。
音の切り側はグリッサンドを入力。(入ってないと機械っぽくなる)

ポジションは4～7Fあたりを想定。

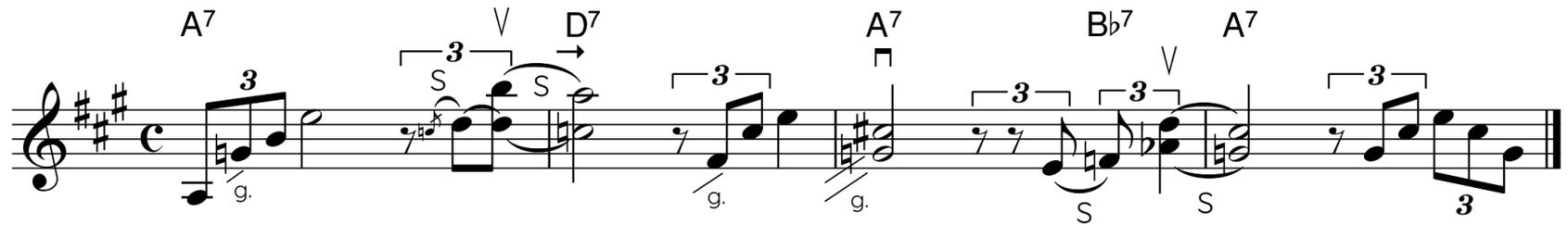
ブルースのアレンジパターン②

全てダウンズとロックなので
低音→高音側にタイミングをずらす

ピッチベンドを2箇所打つと
滑らかなスライド感が出る

フレーズの切り側に
ベンドダウンを入れると自然

ブルースのアレンジパターン③



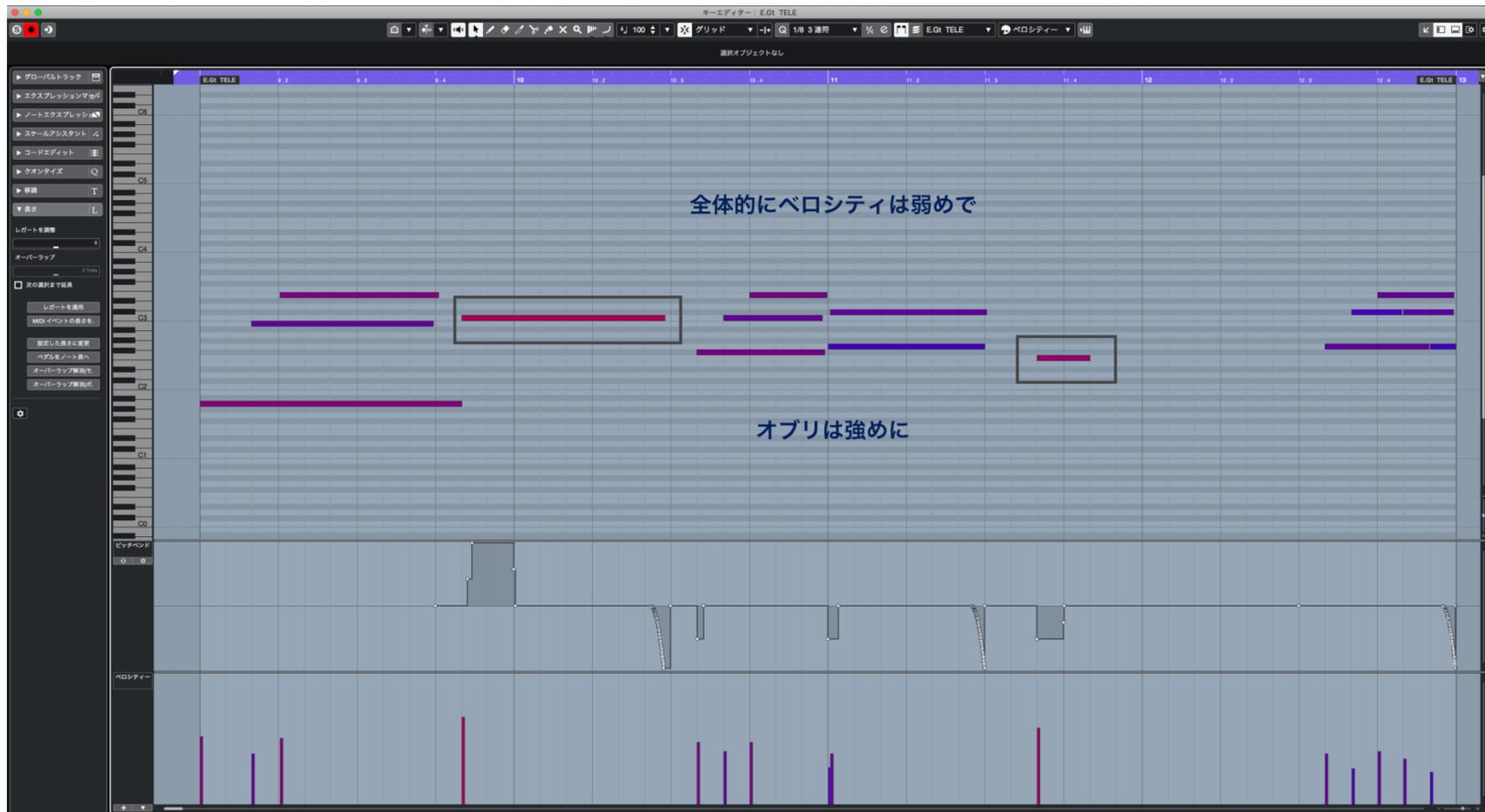
12/8のスローブルースパターン。
3連符のアルペジオとオブリを合わせたパターン。
決まりはないが、歌の合間にフレーズがくる事が多い。

テレキャス系音源のフロントピックアップ使用、Skreamerをドライブ=0でオン。

これまで同様バンド幅の違う箇所は別トラックで打つ。

全体的にベロシティは弱目、オブリや目立たせたい箇所を強めに。
ポジションは4=7F辺り。

ブルースのアレンジパターン③



ブルースのアレンジパターン③

バンド値は同じだが、音源の仕様上同時のバンドが難しかったため別トラックに分けた

パターン2同様、バンド値の異なる弦を別トラックで打つ